

令和7年度進行管理・評価シート
鹿島市 歴史的風致維持向上計画（平成31年3月26日認定）

□進捗評価シート(様式1)

①組織体制(様式1-1)		
1 歴史的風致維持向上計画の実施体制	1
②重点区域における良好な景観を形成する施策(様式1-2)		
1 都市計画との連携	2
2 佐賀県美しい景観づくり条例	3
3 佐賀県屋外広告物条例	4
③歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項(様式1-3)		
1 重要伝統的建造物群保存地区保存修理事業	5
2 市所有歴史的建造物維持管理事業	6
3 空き町家活用促進事業	7
4 歴史的建造物保存対策事業	8
5 歴史的建造物保存対策調査事業	9
6 伝承芸能の公開支援事業	10
7 祐徳稲荷神社と肥前浜宿の参拝継承事業	11
8 浜川流域の活動支援事業	12
9 民俗芸能の道具等の修理・新調支援事業	13
10 民俗芸能団体の活動支援事業	14
11 肥前浜宿街なみ環境整備事業	15
12 祐徳門前地区街なみ環境整備事業	16
13 祐徳稲荷神社参拝回遊促進事業	17
14 景観形成推進事業	18
15 文化財防災事業	19
16 移住受入体制整備事業	20
17 祐徳門前町と肥前浜宿をつなぐ散策者用誘導サイン設置事業	21
18 歴史的風致の解説板設置事業	22
19 肥前浜宿・祐徳門前町まちづくり交流促進事業	23
20 歴史まちづくり普及事業	24
21 歴史ガイドブック作成事業	25
22 子ども向け歴史まちづくり普及事業	26
④文化財の保存又は活用に関する事項(様式1-4)		
1 文化財指定、保存管理・活用について	27
2 文化財の修理、周辺整備、防災事業について	28
3 文化財に関する普及・啓発、防災訓練、団体との連携について	29
⑤効果・影響等に関する報道(様式1-5)		
1 肥前浜宿 保存活用し産業活性化 観光庁長官賞に など	30
⑥その他(効果等)(様式1-6)		
1 観光の振興及び情報発信	31

□法定協議会等におけるコメントシート(様式2)	32
-------------------------	-------	----

評価軸①-1 組織体制		評価対象年度	令和7年度
項目		現在の状況	
歴史的風致維持向上計画の実施体制		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
計画に記載している内容	実施体制は、策定時に関係各課から構成した庁内策定会議を基に「鹿島市歴史まちづくり推進会議」を組織し、関係組織間の積極的な連携を行い、情報共有を行っていくことで、歴史的風致の維持及び向上のための多分野にわたる施策を進行する。 事務局は都市計画課が務め、特に文化財を担当する生涯学習課と、産業を担当する農林水産課、商工観光課との緊密な連携を図る。 また、歴史的風致の維持向上に資する各種事業等の実施・推進にあたっては、国、県の関係機関への相談を行い、事業の推進に関わる指導や支援を受ける。 法定協議会としては「鹿島市歴史まちづくり協議会」を本計画策定後も継続し、定期的に協議会を開催し、事業の進捗状況の共有や協議を行う。 必要に応じて、関係する審議会や文化財所有者、管理者やまちづくり団体、市民なども連携する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
計画策定時の体制を維持することにより、計画的に歴史まちづくり事業が推進された。 ●鹿島市歴史まちづくり推進会議 : 1回開催 ●鹿島市歴史まちづくり協議会 : 1回開催			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
<div style="background-color: #008000; color: white; padding: 5px; border-radius: 10px; display: inline-block;">鹿島市歴史的風致維持向上計画 推進体制</div>			
<pre> graph TD A[国 文部科学省 農林水産省 国土交通省] -- 相談 --> B[鹿島市歴史まちづくり推進会議] C[佐賀県 事業担当課] -- 指導・支援 --> B B -- 連携・支援 --> D[事業及び取り組み主体 (文化財所有者・管理者、まちづくり団体、市民等)] B -- 連携 --> E[都市計画課 (事務局)] B -- 連携 --> F[生涯学習課 農林水産課 商工観光課] E <--> F B -- 連絡調整 --> G[関係各課] G -- 報告・提案 --> H[鹿島市歴史まちづくり協議会] H -- 提案・意見 --> G G -- 報告 --> I[文化財保護審議会 都市計画審議会 歴史的景観審議会] I -- 意見 --> G H --> J[歴史的風致の維持向上に資する各種事業等の実施・推進] I --> J </pre>			

評価軸②-1
重点区域における良好な景観を形成する施策

項目	評価対象年度	令和7年度 現在の状況
都市計画との連携		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容 本計画の重点区域のうち、祐徳稲荷神社より川下側の範囲は都市計画区域となっている。このため、この範囲においては、都市計画を前提とした施策を展開していく。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

都市の健全な発展と秩序ある整備を図るため都市計画審議会を開催した。(開催回数:1回)
また、重点区域外ではあるが都市計画事業として肥前鹿島駅周辺の用途変更の審議を行った。
この変更により、鹿島市の玄関口である肥前鹿島駅周辺に商業施設等集積が進みやすくなり、重点区域への観光客誘導にも寄与すると期待されている。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

今後は、令和元年度より継続している長期未着手道路の見直しや肥前鹿島駅周辺整備事業について引き続き取り組んでいく。

状況を示す写真や資料等



令和7年度 鹿島市都市計画審議会

鹿島市告示第16号

告 示

都市計画法(昭和43年法律第100号)第19条第1項の規定により鹿島都市計画用途地域の変更を決定したので、同法第20条第1項の規定により告示し、同条第2項の規定により当該都市計画の図書を公衆の縦覧に供する。

令和8年3月13日

鹿島市長 松尾 勝 郎



- 都市計画の種類及び名称
鹿島都市計画用途地域
- 都市計画を定める土地の区域
大字高津原の一部区域(面積約2.3ha)
- 縦覧場所
鹿島市建設環境部都市計画課

令和7年度 都市計画決定 告示文書

評価軸②-2

重点区域における良好な景観を形成する施策

項目	評価対象年度	令和7年度 現在の状況
佐賀県美しい景観づくり条例		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容

佐賀県は、「佐賀県美しい景観づくり条例」を独自に定めており、同条例第7条において、「佐賀県美しい景観づくり基本計画」を位置付けている。同計画は、平成19年(2007)3月策定、平成25年(2013)改訂されている。同計画は、景観法に基づく景観計画ではない。

同計画は、県内全域を対象として、景観づくりの基本施策や推進スケジュールを示しており、この中で、景観づくりの事業のひとつとして、県民・CSO、事業者等の情報交換、交流会等の実施を掲げている。交流は県全体のみならず、共通テーマを持つ地域間ごとにも行うものとし、共通テーマの例のひとつに、長崎街道の宿場町として浜宿が示されている。

また、同条例第8条では、「佐賀県遺産」が位置付けられている。「佐賀県遺産」は、平成17年(2005)に創設されたもので、美しい景観を呈する地区又は地域を象徴する建造物で県民の貴重な資産であると認められるものを知事が認定するものである。認定したものには保存・活用に対するの支援を行っている。現在、市内には4件の佐賀県遺産が存在し、このうち2件が重点区域内に位置している。

今後、重点区域内においては、佐賀県美しい景観づくり基本計画を踏まえ、本市においても景観計画の策定を行い、良好な景観形成を図るとともに、佐賀県遺産制度を活かして、歴史的建造物の保存・活用を推進する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

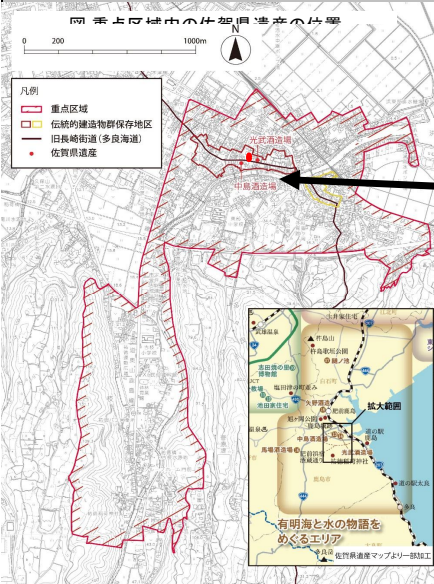
景観計画策定に向け、令和2年1月22日告示にて景観行政団体へ移行している。
 佐賀県遺産については現在市内での認定件数は7件、重点区域内は「永溪山泰智寺」など3件が認定されている。
 本年度は新たな佐賀県遺産の認定はない。
 本年度も佐賀県により佐賀県遺産のアピールのために「佐賀県遺産 バスツアー」が行われている。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	行政団体へ移行した事により今後は、景観計画の策定について検討を図っていく必要がある。 佐賀県遺産については、今後、県と連携を図りながらPRや事業推進を行う。
--	---

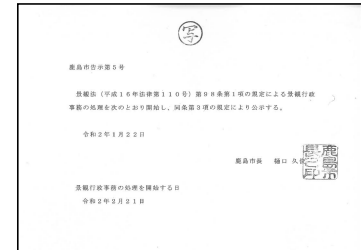
状況を示す写真や資料等



泰智寺 山門修理完了状況



景観行政団体移行 告示文書



佐賀県遺産バスツアー チラシ



評価軸②-3
重点区域における良好な景観を形成する施策

項目	評価対象年度	令和7年度
	現在の状況	
佐賀県屋外広告物条例		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容

佐賀県は「美しい景観づくり」に取り組むため「佐賀県屋外広告物条例」を平成22年(2010)4月に改正している。本計画の重点区域内は、祐徳院風致保安林や重要交差点とその周辺が禁止区域、肥前浜宿周辺が第2種許可区域、その他の区域が第1種許可区域に定められている。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

伝建地区内は鹿島市歴史的景観条例に基づき、屋外広告物の表示又は掲出にあたって許可申請が必要となる。今後も、佐賀県屋外広告物条例等に基づき、重点区域内の良好な景観形成を推進する。届出制度等により、良好な景観形成に寄与している。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

今後の景観計画策定に伴い、伝建地区外についても屋外広告物について検討していく必要がある。

状況を示す写真や資料等

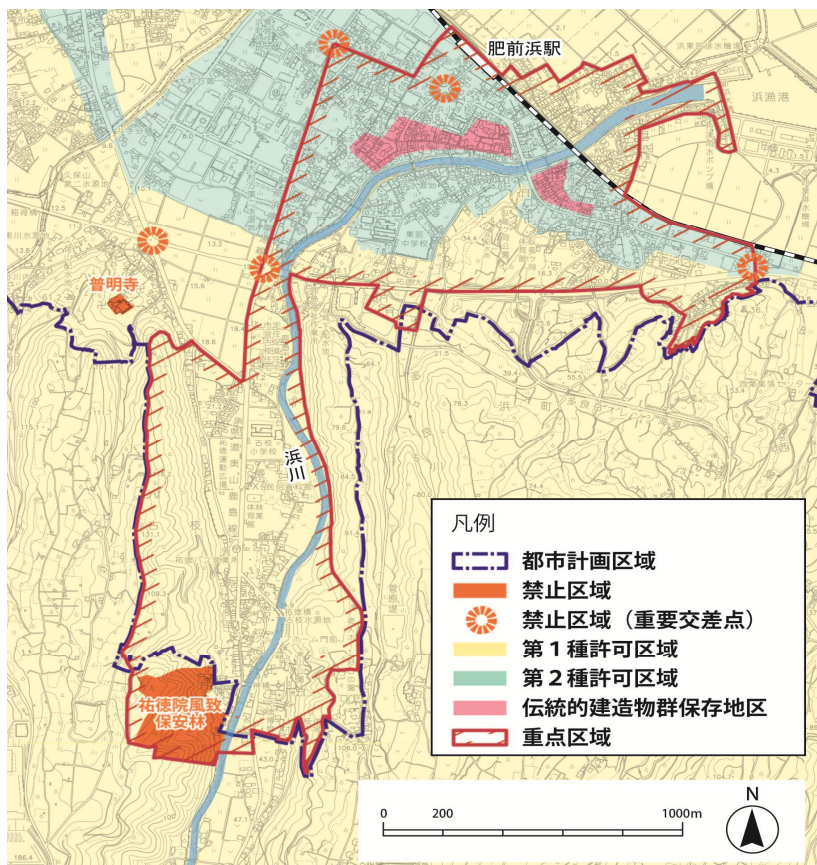
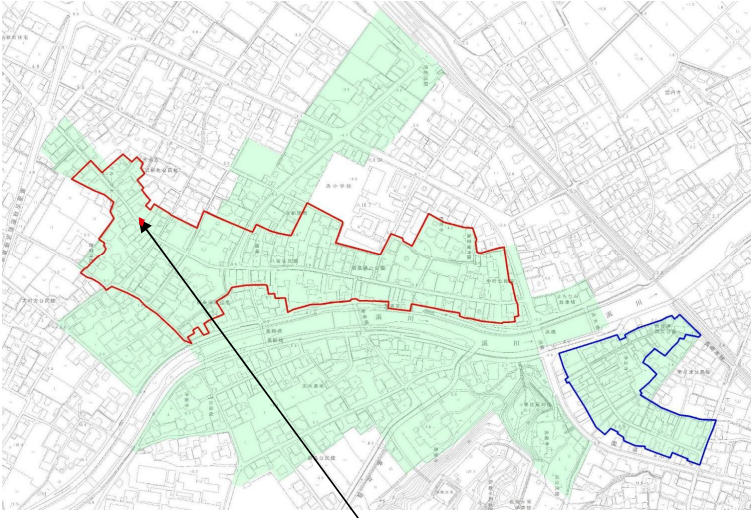




図 重点区域と屋外広告物許可区域

評価軸③-1

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和7年度 現在の状況
① 重要伝統的建造物群保存地区保存修理事業			<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	平成19年(2007)度～令和10年(2028)度		
支援事業名	重要伝統的建造物群保存地区保存修理工費国庫補助		
計画に記載している内容	肥前浜宿の重要伝統的建造物群保存地区において、特定物件の保存修理と、その他の建築物等の修景による整備を進める。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
重要伝統的建造物群保存地区において、文化庁及び佐賀県文化課による技術指導のもと、伝統的建造物(特定物件)の適切な修理修景がなされ保存が促進された。 ・伝統的建造物保存修理: 1件			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	茅葺材料および職人の不足が、近年顕著となっている。そのほか、左官、大工、瓦の職人不足も顕在化している。修理事業を継続することで、少しでも技術継承をしていくことも重要。 令和7年度に改正された建築基準法における、物件修理への影響については、設計者等と協議しながら問題点への対応を検討したい。		
状況を示す写真や資料等			
令和7年度事業 実施箇所			
			
 <p>旧土井家住宅 工事前</p>		 <p>完成</p>	

評価軸③-1
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和7年度
項目	現在の状況	

② 市所有歴史的建造物維持管理事業

- 実施済
- 実施中
- 未着手

事業期間 平成30年(2018)度～令和10年(2028)度

支援事業名 市単独

計画に記載している内容 本事業では、肥前浜宿にある継場や旧乗田家住宅といった一般公開している市所有歴史的建造物の維持管理を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

市所有歴史的建造物について、地元NPO法人へ管理委託及び指定管理委託し、観光案内所運営や一般公開を行った。
 利用者実績(R5): 来訪者 約17,500人(3月末時点)
 利用者実績(R6): 来訪者 約16,800人(3月末時点)
 利用者実績(R7): 来訪者 約11,300人(12月末時点)

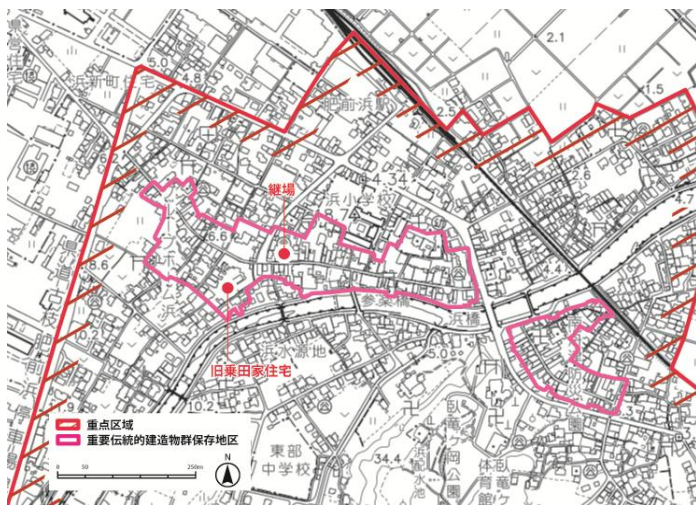
進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

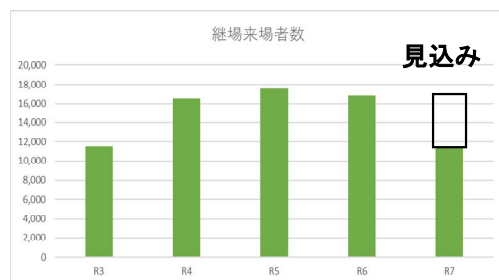
- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

近年の来訪者数は年間17,000人程度となっている。
 旧乗田家住宅の茅葺屋根の経年劣化が進んでいるため令和8年度に修理を行う。

状況を示す写真や資料等



継場 来場者数(令和7年度)



	市内	県内	県外(九州内)	県外(九州外)	海外	不明	合計	年度計
R7.4	2	69	277	254	65	664	1331	
R7.5	2	82	462	295	72	746	1659	
R7.6	10	110	390	242	90	561	1403	
R7.7	7	29	263	142	37	258	736	
R7.8	0	27	219	173	67	499	985	
R7.9	6	120	210	292	45	514	1187	
R7.10	81	59	276	200	82	488	1186	
R7.11	5	140	377	241	99	841	1703	
R7.12	10	156	282	317	94	326	1185	
R8.1								
R8.2								
R8.3								11,375

評価軸③-1 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	令和7年度
項目		現在の状況	
③ 空き町家活用促進事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成27年(2015)度～令和10年(2028)度		
支援事業名	市単独		
計画に記載している内容	本事業では、空き町家の活用を希望する市外からの転入者に対して、改修費や家賃の補助を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
本事業を活用した訳ではないが伝建地区内においてこれまでに別事業にて修理等を行った物件などでR5年から3件(飲食店等)、R6年から1件(雑貨店)、R7から3件(宿泊施設)活用された実績がある。 歴史的建造物の活用実績 : 6件(飲食店2、猫カフェ1、雑貨店1、宿泊施設3)			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	空家実態調査結果を空き町家活用推進事業に反映させ、今後も空き家バンク制度や街なみ環境整備事業と連携を図りながら事業を進めていく。 また、佐賀大学やNPO法人とも連携をしていきたい。		
状況を示す写真や資料等			
			
平成19年度 伝建事業にて修理を行った物件 飲食店として活用中(現在のカフェはR5～)	平成29年度 街環事業にて修景を行った物件 雑貨店として活用中(R6～)	令和4年度 伝建事業にて修理を行った物件 飲食店として活用中(R5～)	
			
令和7年度 伝建事業にて修理を行った物件 猫カフェとして活用中(R5～)	令和元年度 伝建事業にて修理を行った物件 宿泊施設として活用中(R7～)	平成29年度 伝建事業にて修理を行った物件	
			
令和3年度 伝建事業にて修理を行った物件 宿泊施設として活用中(R7～)			

評価軸③-1 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	令和7年度
項目		現在の状況	
④ 歴史的建造物保存対策事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成31年(2019)度～令和10年(2028)度		
支援事業名	佐賀県遺産保存事業補助金		
計画に記載している内容	重要伝統的建造物群保存地区を除く重点区域全域において、歴史的風致形成建造物に指定された建造物の保存修理、及び佐賀県遺産に登録された建造物の保存修理を実施する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
歴史的風致形成建造物	令和元～6年度実績 : 0件 令和7年度実績 : 0件		
佐賀県遺産修理	令和元～6年度実績 : 3件(うち重点区域外:2件) 令和7年度実績 : 0件		
歴史的風致形成建造物の整備事業について周知を肥前浜宿まちづくり協議会で行った。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	歴史的風致形成建造物の指定及び佐賀県遺産への登録について、今後建物所有者との協議や登録に向けた調査などが必要となる。また歴史的風致形成建造物の登録の申請方法について明確な取り決めがないため、登録までの手続き方法の検討が必要。		
状況を示す写真や資料等			
<p style="text-align: center;">重点区域内の佐賀県遺産</p>		<p style="text-align: center;">佐賀県遺産「永溪山泰智寺」 (平成31年度山門修理)</p>	
		<p style="text-align: center;">佐賀県遺産「鹿島城址にのこる松蔭神社」</p>	

評価軸③-1 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	令和7年度
項目		現在の状況	
⑤ 歴史的建造物保存対策調査事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	令和2年(2020)度～令和10年(2028)度		
支援事業名	市単独		
計画に記載している内容	本事業では、歴史的風致形成建造物の候補や、指定文化財の候補、登録文化財の候補となる建造物の実測調査等を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
今年度未実施。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	新たな候補が出た場合は、所有者の意向に沿いながら調査を行う。 文化財専門職員の確保と育成につとめる。		
状況を示す写真や資料等			

評価軸③-1 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	令和7年度
項目		現在の状況	
⑥ 伝承芸能の公開支援事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成9年(1997)度～令和10年(2028)度		
支援事業名	市単独		
計画に記載している内容	本事業では、市全域に分布する浮立や獅子舞をはじめとした伝承芸能を披露する場として、祐徳稲荷神社境内において、「伝承芸能フェスティバル」を開催する。(※「伝承芸能フェスティバル」では、古くから伝わる民俗芸能だけでなく、太鼓や舞踊など最近の芸能の披露も行われるため、ここでは「伝承芸能」という言葉を使用している。)また、ここで披露される民俗芸能が元の形を保つよう、必要に応じ学識経験者の指導を受ける。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
10月5日(日)、祐徳稲荷神社において「かしま伝承芸能フェスティバル」が開催され、市内外の伝承芸能10団体が出演した。また、9月3日・4日、大阪・関西万博会場において、母ヶ浦の面浮立が佐賀県代表として披露された。R7年11月16日(日)には、「第8回 佐賀県伝承芸能祭」が佐賀市文化会館で開催され、鹿島市からは琴路神社の獅子舞(南川獅子舞)が代表として出演し、県内外に伝承芸能の魅力を発信した。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	伝承芸能を披露する機会を幅広くとらえ、市内の芸能団体が積極的に出演する機会を提供、支援する。		
状況を示す写真や資料等			
			
第28回 かしま伝承芸能フェスティバルポスター		第8回佐賀県伝承芸能祭ポスター	
			
大阪・関西万博「母ヶ浦の面浮立」出演			

評価軸③-1

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和7年度 現在の状況
⑦ 祐徳稲荷神社と肥前浜宿の参拝継承事業			<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	令和2年(2020)度～令和10年(2028)度		
支援事業名	市単独		
計画に記載している内容	肥前浜宿を經由した祐徳稲荷神社への参拝として、歴史的風致を形成する活動となっている鹿島酒蔵ツーリズム®の継承を促進する。このため、本事業では、鹿島酒蔵ツーリズム推進協議会に対し、肥前浜宿と祐徳稲荷門前町をつなぐ活動への支援を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
2026年3月に「鹿島酒蔵ツーリズム®イベント」を開催する。祐徳稲荷神社駐車場を来場者用無料駐車場として活用し、酒蔵が集中する肥前浜宿を結ぶシャトルバスも運行、歴史的風致を形成する門前町と浜宿を繋ぐ活動を行う。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	宿場町とし門前町の趣の異なる側面をいかして、両地域の周遊、往来の活性化を支援して行きたい。		
状況を示す写真や資料等			
			
鹿島酒蔵ツーリズム®2025 【肥前浜宿の様子】			
			
鹿島酒蔵ツーリズム®2025 【祐徳稲荷門前町の様】			

評価軸③-1

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和7年度
	現在の状況	

⑧ 浜川流域の活動支援事業

- 実施済
- 実施中
- 未着手

事業期間 令和2(2020)年度～令和10年(2028)度

支援事業名 多面的機能支払交付金事業ほか

計画に記載している内容 本事業では、浜川流域の活動の継承につながる浜川や水路の清掃等といった地区での活動に対し、消耗品や経費を補助することで活動の継続を支援する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

浜川流域の水路の清掃など維持管理に取り組む地元の活動に対し、交付金や重機使用料、原材料の支給などにより支援した。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

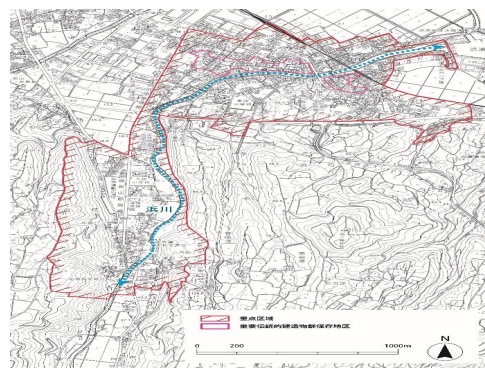
状況を示す写真や資料等



水路の清掃活動




水路土砂堆積復旧(重機使用料)



評価軸③-1 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	令和7年度
項目		現在の状況	
⑨ 民俗芸能の道具等の修理・新調支援事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	令和2(2020)年度～令和10年(2028)度		
支援事業名	地域文化財総合活用推進事業(文化庁)、一般コミュニティ助成事業(宝くじ)ほか		
計画に記載している内容	本事業では、市全域の各地区に受け継がれる浮立や獅子舞といった民俗芸能を将来にわたり継承するために、民俗芸能に用いられる衣装や道具の修理及び新調に対して、助言、指導を行い、衣装や道具に関しては、古くからの形態を保つよう、必要に応じて学識経験者等の指導、助言を受ける。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
鹿島市ふるさ創生事業奨励金を活用し、「三嶽神社獅子舞」「野畠面浮立」「久保山一声浮立」になど6団体に対し用具の助成を行った。 市内の民俗芸能の振興のため、保存団体向けにアンケート調査を実施した。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	・補助事業に関する情報収集及び、財源の確保。 ・伝承芸能団体の情報交換等を行うネットワークの構築		
状況を示す写真や資料等			
<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">伝承芸能用具の整備</p>			

評価軸③-1

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和7年度 現在の状況
⑩ 民俗芸能団体の活動支援事業			<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	令和2(2020)年度～令和10年(2028)度		
支援事業名	市単独		
計画に記載している内容	本事業では、市重要文化財である浅浦の面浮立の保存会に対し、活動費の補助を行い、支援や助言を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
浅浦面浮立保存会に対し、保存継承活動の補助を行った。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	・後継者の育成と、用具等の整備にかかる経費の確保が課題となっている。 ・人材不足についても課題となっている。		
状況を示す写真や資料等			
			
浅浦の面浮立			

評価軸③-1

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和7年度 現在の状況
⑪ 肥前浜宿街なみ環境整備事業			<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	平成15年(2003)度～令和10年(2028)度		
支援事業名	市単独 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業) (令和3(2021)年～令和7(2025)年)		
計画に記載している内容	本事業は、肥前浜宿の歴史的建造物を取り巻く周囲の環境をより良好なものにするために、道路美装化、案内看板の設置、建築物の修景等を推進する。 また、肥前浜宿と祐徳稲荷門前とをつなぐ回遊の起点となる歴史的建造物である肥前浜駅の駅前広場を、周辺の歴史的風致と調和するように整備する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
今年度は昨年度までに重要伝統的建造物群保存地区に係る範囲の道路美装化が完了したため、事業は実施していない。 【過年度実績】 R6年度:道路美装化工事(施工延長約80m) R5年度:道路美装化工事(施工延長約252m) R4年度:道路美装化工事(施工延長約235m)			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	今後は個人住宅等の修景要望に対応しながら、拡大地域の修景事業の進捗状況に応じて、道路美装化工事を進めていく。		
状況を示す写真や資料等			

評価軸③-1

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和7年度
	現在の状況	

⑫ 祐徳門前地区街なみ環境整備事業

- 実施済
- 実施中
- 未着手

事業期間 平成29(2017)年度～令和8年(2026)度

支援事業名 市単独
 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業) 平成29(2017)年～令和6(2024)年
 観光地域振興無電柱化推進事業 令和元(2019)年～令和2(2020)年

計画に記載している内容 本事業では、歴史的風致の範囲である祐徳門前町の参道あるいは地区全体としての個性と統一感のある町並み景観形成を図るため、建築物の修景に対する補助や参道の美装化、防犯灯の設置等を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

祐徳門前地区街なみ環境整備事業計画に基づき、建物の修景事業1件を実施した。建築物の修景は合計4件実施することはできたが、参道の美装化や防犯灯の設置等が事業期間内に実施することができなかった。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

建築基準法の制約や建物所有者の後継者問題など、計画の推進上支障となる問題もあるが、今後も協議会と連携を図りながら事業推進を行う。令和8年度に次期計画を策定予定。

状況を示す写真や資料等

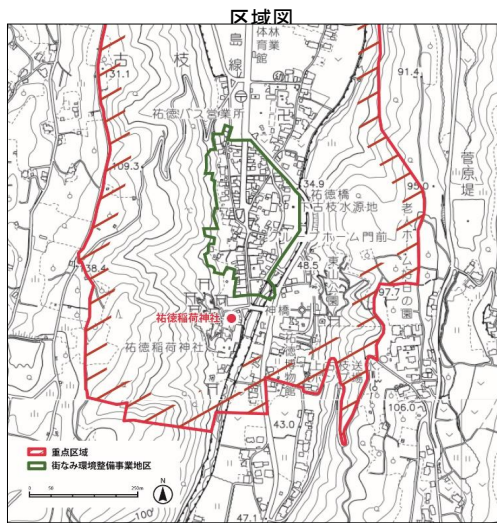


図 修景イメージ
 (『鹿島市祐徳稲荷門前地区街なみ環境整備事業計画書』より転載)



修景前





令和7年度 修景後
 (建物)



営業中の様子

評価軸③-1 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	令和7年度
項目		現在の状況	
⑬ 祐徳稲荷神社参拝回遊促進事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input checked="" type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	令和6(2024)年度～令和10年(2028)度		
支援事業名	市単独		
計画に記載している内容	本事業では、肥前浜宿と祐徳稲荷神社周辺をつなぐ浜川と、浜川から水を引いた水路の親水環境を整備し、流域の散策路整備やサイクリングロードとしての道路付帯施設や落下防止柵等の修景整備を行う。 また、誰もが利用しやすい交通アクセス機能の充実化を図るための効果的な仕組みを検討する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
未着手			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	令和9年度からの着手に向けて検討を行う。		
状況を示す写真や資料等			

評価軸③-1 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	令和7年度
項目		現在の状況	
⑭ 景観形成推進事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	令和元年(2019)度～令和10年(2028)度		
支援事業名	市単独		
計画に記載している内容	本事業では、本市の景観に関する規制を設け、歴史的風致と調和した良好な景観誘導を行うため、景観計画を策定する。この際は、夜間景観への配慮も行う。併せて、公共施設の景観ガイドラインの作成についても検討する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
令和元年度に景観行政団体に移行(令和2年1月22日 告示 処理開始日 2月21日)したものの、景観計画の策定には至っていない。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	予算上の問題や、担当部局の人員不足により計画の策定には至っていない。今後、計画に記載している内容を実施できるかどうか検討を行う。		
状況を示す写真や資料等			
<div style="border: 1px solid black; padding: 20px;"> <p style="text-align: center;">景観行政団体移行 告示文書</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p>鹿島市告示第5号</p> <p>景観法(平成16年法律第110号)第9条第1項の規定による景観行政事務の処理を次のとおり開始し、同条第3項の規定により公示する。</p> <p>令和2年1月22日</p> <p style="text-align: right;">鹿島市長 樋口 久雄 </p> <p>景観行政事務の処理を開始する日</p> <p>令和2年2月21日</p> </div>			

評価軸③-1 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	令和7年度
項目		現在の状況	
⑮ 文化財防災事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	令和元年(2019)度～令和10年(2028)度		
支援事業名	市単独		
計画に記載している内容	本事業では、伝統的建造物群保存地区内にある消火栓の定期点検や、市内の文化財建造物における消防訓練等の実施を行うものである。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
重要伝統的建造物群保存地区内の消防設備について、市職員による毎月点検及び専門業者に総合点検を実施した。旧乗田家の法定点検を実施した。 近年の大規模火災を受けて伝建地区内で消防座談会をR8年3月7日に実施した。(場所:中町公民館) 恒例の「文化財防火デー」にあわせ、R8年1月25日に文化財防火デー防火訓練を実施した。(場所:上古枝 祐徳稻荷神社 担当 古枝分団)			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	引き続き防火意識の維持向上に努めることができるよう継続が必要。		
状況を示す写真や資料等			
伝建地区内防災設備点検状況 		伝建地区内 消防座談会実施状況 	
文化財防火デー 防火訓練実施状況 			

評価軸③-1

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和7年度
項目	現在の状況	

⑯ 移住受入体制整備事業

- 実施済
- 実施中
- 未着手

事業期間 令和元年(2019)度～令和10年(2028)度

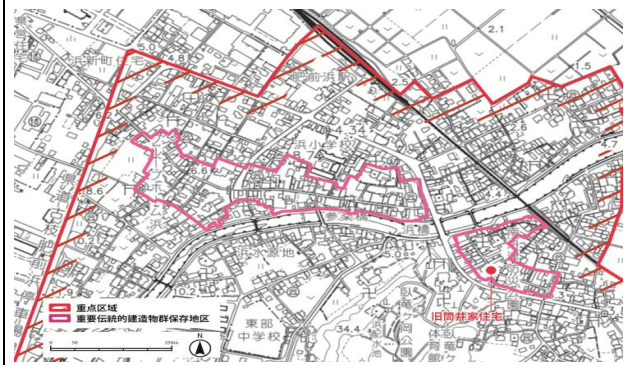
支援事業名 市単独

計画に記載している内容 本事業では、本市への移住促進のために移住体験施設として整備した、旧筒井家住宅の維持管理や利用者へサポートを行うため、市民団体や民間事業者等との連携体制及び維持管理体制を整える。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

移住体験施設を利用された方の移住促進を図った。
移住体験施設利用実績 5件(令和7年度実績2月時点)

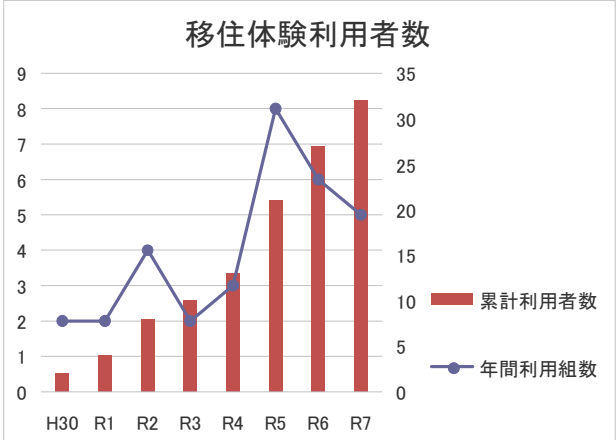
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	新型コロナウイルス感染拡大により、利用者が低迷していたが、現在は増加傾向である。 今後も本事業を活用して継続的に移住を促進する。 状況を示す写真や資料等



移住体験施設 外観



移住体験施設利用者




移住体験施設 内装




評価軸③-1 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	令和7年度
項目		現在の状況	
⑪ 祐徳門前町と肥前浜宿をつなぐ散策者用誘導サイン設置事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	令和2年(2020)度～令和10年(2028)度		
支援事業名	県補助金		
計画に記載している内容	本事業では、肥前浜宿と祐徳稲荷門前をつなぐ浜川沿い等において、来訪者が散策等を行う際にアクセスが明瞭となるよう、歩行者向けに歴史的風致と調和した効果的なサインを設置する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
令和2～3年度にかけて県からの補助金を活用し、肥前浜宿と祐徳稲荷門前をつなぐ歩行者導線の整備(サイン及び舗装)を行った。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	整備したルート上の道路付属設備についても、歴史的風致との調和を図り、肥前浜宿と祐徳稲荷門前までの間の繋ぎ方を検討する。		
状況を示す写真や資料等			
<p>肥前浜駅 方面</p> <p>酒蔵通り</p> <p>全体延長 L=750m</p> <p>若宮神社</p> <p>大村方公民館</p> <p>旧兼田家住宅</p> <p>浜川</p> <p>幸姫酒造</p> <p>祐徳稲荷神社 方面</p> <p>【凡例】</p> <p>○ : 誘導サイン設置(R2) 〃 : 道路美装化工事(既存)</p>			
<p>整備後</p>		<p>整備後</p>	

評価軸③-1 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	令和7年度
項目		現在の状況	
⑩ 歴史的風致の解説板設置事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	令和3年(2021)度～令和6年(2024)度		
支援事業名	市補助		
計画に記載している内容	本事業では、歴史的風致がみられる箇所において、来訪者が散策等を行う際に、周辺の歴史的風致の認知ができるよう、解説板を設置する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
令和7年度は肥前浜宿内の色あせした案内看板の更新を行っている。 看板更新実績 : 4件(R7)			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	今後も必要に応じて歴史的風致の認知に繋がる看板・解説板の新設及び更新を行っていく。		
状況を示す写真や資料等			
<p>「肥前浜宿」の案内看板</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>更新前</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>更新後</p> </div> </div>			

評価軸③-1 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	令和7年度
項目		現在の状況	
⑬ 肥前浜宿・祐徳門前町まちづくり交流促進事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	令和2年(2020)度～令和10年(2028)度		
支援事業名	市単独		
計画に記載している内容	本事業では、肥前浜宿、祐徳門前町とその間の地域における一体的なまちづくりを促進するために、肥前浜宿と祐徳門前町及びその周辺の住民により組織するまちづくり会議(各まちづくり組織の代表者会)に対して、支援を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
肥前浜宿と祐徳門前町をつなぐ一体的なまちづくり組織は発足していないものの、両地区の街づくり組織の代表が委員として参加する歴史的景観審議会において歴史まちづくりに関する協議を行った。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	肥前浜宿と祐徳門前町をつなぐ一体的なまちづくりを促進するための取組みや支援について今後検討する。		
状況を示す写真や資料等			
			
令和7年度 鹿島市歴史的景観審議会			

評価軸③-1 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	令和7年度
項目		現在の状況	
① 歴史ガイドブック作成事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	令和元年(2019)度～令和10年(2028)度		
支援事業名	市単独		
計画に記載している内容	本事業では、市内の各地区の歴史や文化を分かりやすく伝えるためのガイドブックである「歴史さんぽシリーズ」の作成を継続して行っていく。また、これまでのシリーズと合わせた統合版を作成する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
令和5年9月10日に鹿島市民文化ホール内に併設する形で「ふるさと資料館」が開館した。ガイドブックの掲示コーナーも設けており、令和8年度は「古枝の歴史を歩こう」「浜の歴史を歩こう」の2種を増刷した。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	不足分の増刷とあわせ、新たなテーマでのガイドブックを作成していく。		
状況を示す写真や資料等			
<p>歴史さんぽシリーズパンフレット全地区</p> 			

評価軸③-1 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	令和7年度
項目		現在の状況	
㊸ 子ども向け歴史まちづくり普及事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	令和元年(2019)度～令和10年(2028)度		
支援事業名	市単独		
計画に記載している内容	本事業では、子どもたちの文化財に対する関心や地域に対する愛着の醸成につなげるために、子ども向け副読本の作成等を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
副読本を補完する「歴史さんぽシリーズ」を「まちづくり出前講座」で活用。「まちづくり出前講座」の一環で、市内の小学生を対象として鹿島市の「面浮立」「市内の文化財(お宝)」に関する講話、「ふるさと資料館」の見学案内などを実施した。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	・学校や学年に限定せず、幅広いニーズに対応していく必要がある。		
状況を示す写真や資料等			
<p>まちづくり出前講座の実施状況</p> 			

評価軸④-1

文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	令和7年度 現在の状況
----	--------	----------------

文化財指定、保存管理・活用について		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
-------------------	--	---

計画に記載している内容

市内には45件(現在)の指定文化財、27件の国の登録文化財がある。文化財については現状を把握し、適切な保存・活用を実施する。肥前浜宿の「継場」、「旧乗田家住宅」については、一般公開をおこなっており、草葺の空き町屋を整備した移住体験施設がある。一方、市内に指定を受けていないものの、鹿島市の歴史を物語る重要な文化遺産である文化財が数多く点在しており、その価値が知られないまま失われる危険性をはらんでいるため、市全体として守るべき文化財の状況把握に努めていく。

民俗芸能について市内には74件存在している。近年、「かしま伝承芸能フェスティバル」を毎年開催しており、継承、普及活動に繋げているが、後継者不足が顕著でありいくつかの芸能が休止を余儀なくされている現状がある。歴史や伝統を反映した活動について、指定、未指定を問わず、活動を継承する人々と連携し積極的に活動の継承を支えていくことを目指す。

埋蔵文化財包蔵地については、文化財保護法に基づき適切な保護、保存措置を講じていく。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

令和7年度は新たな県登録文化財の登録に向け「鹿島錦」に関する資料収集と調査及び諸手続きを行った。活用について、一般公開している施設の利用状況は、新型コロナウイルスにより減少していたが、継場の来訪者は約11,600人(12月末時点)と回復傾向である。また、移住体験施設には、R6年度(R7.2時点)は5件利用されており保存活用がなされている。【P6及びP20参照】

市内に広がる民俗芸能について、9月にかしま伝承芸能フェスティバルの開催、大阪・関西万博への母ヶ浦面浮立出演、11月開催の佐賀県伝承芸能祭への琴路神社の獅子舞が出演など、民俗芸能等が披露され継承普及がなされている。埋蔵文化財包蔵地については、旭ヶ岡公園で新たに弥生試合のかめ棺墓等が確認されたため、記録保存のための発掘調査を実施した。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	肥前浜宿の「継場」、「旧乗田家住宅」の一般公開や移住体験施設の活用、伝承芸能フェスティバルのような活動を引き続き行う。 伝統的な建物、芸能について継承普及をして、文化財の適切な保護に、保存措置を講じていく。
--	--

状況を示す写真や資料等

大阪・関西万博出演(母ヶ浦の面浮立)



継場



移住体験施設



佐賀県登録文化財化財候補(鹿島錦)



評価軸④-2

文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	令和7年度
	現在の状況	
文化財の修理、周辺整備、防災事業について	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

計画に記載している内容

文化財の修理(整備)にあたっては、日常的に管理状況を点検し、損傷等により修理が必要な場合は、早期に適切な措置を行うことが必要である。また、文化財としての価値を損ねないように、史料や調査などに基づき修理する必要がある。

重点区域内には、伝建地区内の建造物をはじめとした、指定や登録を受けた歴史的建造物があり、さまざまな制度による保護がなされているが、祐徳門前町や、その周辺地区、伝建地区外には、指定や登録を受けていない歴史的建造物が手つかずのまま残されている。今後は肥前浜宿と祐徳門前町を核としたい広い範囲の多くの歴史的建造物の保護に努め、修理の推進に取り組む。

防災事業においては、伝建地区内では防災公園や消火栓の設置、散水設備の整備といった防災機能の強化に取り組んできたが、祐徳門前町や周辺地区では、防災機能を高めるための施設整備が十分ではない。今後は、肥前浜宿と祐徳門前町を核とした広範囲の一体的な防災機能の向上を目指す。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

指定文化財について、管理状況等を確認しながら市所有の文化財については必要な補修等を行っている。伝建地区内の伝統的建造物(特定物件)については、所有者の意向に沿いながら修理・修景補助を行っている。今年度については、保存修理1件を実施している。祐徳門前地区については、街なみ環境整備事業を利用し修景補助を行い門前町の修理修景1件実施している。【P5及びP16】

防災事業について、今年度、伝建地区内では設置している初期消火設備の総合点検を行い、地域住民向けに消防座談会を実施した。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

伝建地区内の伝統的建造物や街なみ環境事業を活用した修理・修景を行い、歴史的建造物の保護に努め、更に防災事業を行うことで地域住民の防災意識の維持向上を推進していく。

状況を示す写真や資料等

伝建事業を利用した建物の修理状況



伝建事業を利用した建物の修理状況



伝建地区内住民向け消防座談会



街なみ環境整備事業を活用した修景事業



評価軸④-3
文化財の保存又は活用に関する事項

	評価対象年度	令和7年度
項目		現在の状況

文化財に関する普及・啓発、防災訓練、団体との連携について	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
------------------------------	---

文化財の保存及び活用の普及、啓発に関しては、文化財ガイドブック販売や地区ごとの歴史ガイドパンフ「〇〇の歴史を歩こう」シリーズの作成。また、地区ごとの歴史をテーマに企画展や講演会を開催している。文化財に関する案内板について順次設置してきたが、まだ十分といえない状況である。今後もガイドパンフ作成や講演会開催、案内板設置といった活動を継続し関係機関等と連携し多様な媒体を活用した情報発信強化に取り組む。

文化財の防災について、毎年文化財防火デー前後の日曜日に地元消防団及び消防署、市関係者と文化財等を利用し実践に即した防火訓練を行っており関係者の資質向上を図っている。

文化財の保存・活用に関する団体として、肥前浜宿を中心とした市民団体等のほか、各地域の民俗芸能の保存会がある。伝統や文化を反映した人々の活動を継承する団体や歴史的風致の維持向上に資する活動を行う団体を応援していく。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

鹿島市民文化ホールSAKURASに併設する「ふるさと資料館」では文化財に関する展示も行っている。令和7年度は「2024国スポの記憶」「戦後80年記念～復興する鹿島～」「有明海の漁業と海運」等の企画展示を行った。また、「鹿島の歴史を歩こう」シリーズの冊子も館内のパンフレット掲示台に配置しているが、好評により残部も少なくなってきた。

「まちづくり出前講座」の一環で、市内の小中学生を対象とした講話を実施しており、実施にあたっては、前述の冊子もテキストとして活用している。

伝建地区内において文化財に関する普及・啓発の一環として、令和2年度より地元の公民館で伝建地区の制度概要の説明を行っている。新型コロナウイルス感染拡大により開催できていなかったが、今年度より順次再開し説明会を行った。

建物密集地における火災予防を目的として、消防座談会を伝建地区内で実施した。

歴まち認定都市の普及・啓発として肥前浜宿の「継場」にて歴史まちづくりカードを配布している。また、九州歴まちサミットin長崎市に参加し、九州地域内のその他自治体との交流を図った。

民俗芸能の保存についても、合計3団体に対し道具等の補助を行い活動の継承を支援した。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	地元住民に肥前浜宿の重伝建地区のルールや補助制度について周知を行うとともに防災訓練などを通じて、町並み保存に向けた意識の醸成を図っていく必要がある。また観光客向けに鹿島のまちを散策してもらうためにまち歩きマップなどを通じて周遊してもらえるような取り組みを行っていく。
--	---

状況を示す写真や資料等

市民文化ホール(ふるさと資料館)内の展示
戦後80年「復興する鹿島」



九州歴史まちづくりカード



九州歴まちサミットin長崎市



評価軸⑤-1
効果・影響等に関する報道

報道等タイトル	評価対象年度	
	年月日	令和7年度 掲載紙等
“推し”の日本酒ファン満喫 鹿島酒蔵ツーリズム	令和7年3月23日	佐賀新聞
伝統の技金銀の輝き 祐徳博物館で鹿島錦展	令和7年4月26日	佐賀新聞
富久千代酒造が新たな宿泊施設	令和7年5月18日	佐賀新聞
鹿島の酒造家別宅、高級旅館に	令和7年5月20日	佐賀新聞
酒蔵通りで「魔王」退治	令和7年6月30日	読売新聞
面浮立、万博に舞う 鹿島・母ヶ浦55年ぶり	令和7年9月5日	佐賀新聞
「狐の嫁入り」幻想的に 祐徳稻荷神社、ライトアップ始まる	令和7年9月26日	佐賀新聞
早乙女姿、巫女が稲刈り 祐徳稻荷神社で「抜穂祭」	令和7年9月29日	佐賀新聞
浅浦彼岸面浮立、水の神に感謝	令和7年9月29日	佐賀新聞
鹿島の伝承芸能一堂に あす、祐徳稻荷神社でフェス	令和7年10月4日	佐賀新聞
両陛下の2024年訪問「鹿島の誇り」碑に刻む	令和7年10月10日	佐賀新聞
左党たまらん日本酒イベント 26日「蔵々まつり」来月8日「はしご酒」	令和7年10月16日	毎日新聞
佐賀の日本酒鹿島にずらり あす「秋の蔵々まつり」	令和7年10月25日	佐賀新聞
九州北部3県鑑評会・吟醸酒部門 富久千代酒造「鍋島」が大賞	令和7年11月6日	佐賀新聞
御神矢、福呼び込め 祐徳稻荷神社で制作ピーク	令和7年12月5日	佐賀新聞
幸せ祈りお火たき 祐徳稻荷神社	令和7年12月9日	佐賀新聞
伝統の「ふな市」盛況 鹿島・酒蔵通り	令和8年1月20日	佐賀新聞

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

市内の歴史的風致について多数報道等なされている。これらを通じて、鹿島市の歴史まちづくりに関する取組、について関心、認識が高まり、普及啓発がなされている。

令和6年10月6日の天皇后両陛下ご訪問を記念して、肥前浜駅前に記念碑が建てられた。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画の進捗に影響あり
- 計画の進捗に影響なし

状況を示す写真や資料等

天皇后両陛下 行幸啓記念碑 除幕式の様子



評価軸⑥-1
その他(効果等)

	評価対象年度	令和7年度
--	--------	-------

項目

観光振興及び情報発信

肥前浜宿と祐徳門前町をつなぐ取り組みとして、肥前浜宿の「肥前浜宿花と酒まつり」と、祐徳門前町の「祐徳門前春祭り」を、市内全体の酒蔵の同時蔵開きイベントである「鹿島酒蔵ツーリズム®」において、タイアップさせたイベント開催してきた。今後は肥前浜宿と祐徳門前町をつなぐ回遊性の向上と、重点区域内で一体で取り組まれる活動の継承を図る。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で。記事・議会議事録等を添付

平成24年から「鹿島酒蔵ツーリズム®イベント」を開催し、来場者は開催当初の3万人から令和6年には10万人に増加した。関係団体が一体となって賑わいを創出、その取り組みが評価され、令和元年度には「ふるさとづくり大賞」、R5年度には「第16回産業観光まちづくり大賞」から観光庁長官賞を受賞した。
令和2年10月から観光列車「36ぶらす3」が肥前浜駅に定期停車するとともに、令和3年1月には「HAMABAR」がオープンし、肥前浜駅周辺の観光コンテンツの充実してきている。さらに、令和4年9月からは観光列車「ふたつ星4047」が肥前浜駅に定期停車し、観光客向けのおもてなしが行われており、新たな賑わいが創出されている。
近年では、宿泊施設も増加しており、滞在時間の延長により、市内全域への回遊が図られている。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画の進捗に影響あり
- 計画の進捗に影響なし

肥前鹿島駅周辺を含めたエリアとの連携を引き続き強化する。

状況を示す写真や資料等

鹿島酒蔵ツーリズム®イベント来場者推移

暦年	回数	来場者数
平成24年 2012	第1回鹿島酒蔵ツーリズム	30,000人
平成25年 2013	第2回鹿島酒蔵ツーリズム	50,000人
平成26年 2014	第3回鹿島酒蔵ツーリズム	40,000人
平成27年 2015	第4回鹿島酒蔵ツーリズム	70,000人
平成28年 2016	第5回鹿島酒蔵ツーリズム	75,000人
平成29年 2017	第6回鹿島酒蔵ツーリズム	80,000人
平成30年 2018	第7回鹿島酒蔵ツーリズム	88,000人
平成31年 2019	第8回鹿島酒蔵ツーリズム	99,000人
令和5年 2023	第12回鹿島酒蔵ツーリズム	80,000人
令和6年 2024	第13回鹿島酒蔵ツーリズム	55,000人
令和7年 2025	第14回鹿島酒蔵ツーリズム	88,000人

第14回
なつかしCARにばる
11.09 2025 SUN
10:00-15:30
祐徳稲荷神社 門前商店街
(佐賀県 鹿島市 古枝)
雨天決行

タイムスケジュール
10:00~ なつかしCARにばる聯合会
車くぬぎの受付、次の開心フェア
11:00~ 彩りいなり弁当販売開始
(なくなり次第終了)
15:00~ なつかしCARにばる聯合会
15:20~ エンディングラン
【同日開催】
昔の発動機展示会 10:00~

※キッチンカー出店：小車の最新症状、千生ひょう太
主催 祐徳観光商店連盟 後援 鹿島商工会議所、鹿島市 問合せ：ゆうとく庵 080-1532-3240(平日9時~16時)

※令和2(2020)年~令和4(2022)年は新型コロナにより中止
※来場者数は嬉野会場を含む

「なつかしCARにばる」



「酒蔵ツーリズム5蔵セット」

法定協議会等におけるコメント

(様式2)

評価対象年度	令和7年度
・法定協議会等におけるコメント	
コメントが出された会議等の名称：鹿島市歴史まちづくり協議会	
会議等の開催日時： 令和8年3月19日	
<p>(コメントの概要)</p> <p>【個別事業について】</p> <p><景観形成推進事業 景観計画の策定について></p> <ul style="list-style-type: none"> ・歴まち計画期間内に景観計画の策定が間に合うのか？ <p>景観計画は厳しい基準ではない。国の補助も受けられるようになるので、ぜひ策定してほしい。</p> <p><肥前浜宿・祐徳門前町まちづくり交流促進事業 まちづくり組織の発足について></p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在までに、肥前浜宿と祐徳門前町をつなぐ一体的なまちづくり組織の発足には至っていないとのことだが、重点区域内での一体的な取り組みのためにも、早めに組織を発足したほうが良い。 <p>地区の特性により発足が難しいのかもしれないが、組織発足に至らないと、ただ会議をしましたが終わる可能性が高い。</p>	
<p>(今後の対応方針)</p> <p><景観形成推進事業 景観計画の策定について></p> <ul style="list-style-type: none"> ・具体的な策定期間などは示すことができないが、佐賀県や九州地方整備局に情報収集を行っている段階であり、計画策定の是非について具体的に検討を進める。 <p><肥前浜宿・祐徳門前町まちづくり交流促進事業 まちづくり組織の発足について></p> <ul style="list-style-type: none"> ・どのようなあり方が良いのか模索していく。 	